



なごやっ子 2025



名護屋小学校 学校だより No.8
文責_校長 松岡 竜四郎

3学期に向けて



臨時休業等もなく、2学期、83日間を無事終えることができました。「運動会」、「修学旅行」、「宿泊体験」、「バス旅行」など、たくさんの行事がありました。子どもたちは、それぞれの行事の成功に向けて、学習や練習、準備をしっかりと頑張り、どの行事も大変素晴らしく、充実したものにすることができました。行事を一つやり遂げる度に、子どもたち一人一人の成長を感じることができました。とても嬉しかったです。

学校行事やPTA行事において、保護者の皆様や地域の皆様の温かいご支援があったことも大きかったと思います。ありがとうございました。

冬休みが終わるといよいよ3学期です。3学期は、学年のまとめの学期であり、次の学年へ向けての準備の学期であるとても大切な学期です。6年生にとっては、小学校生活のまとめの時期であり、特に大切な学期です。3学期に向けて（新しい年に向けて）の「心構え」をそれぞれのご家庭で話し合ってみてください。

元気な挨拶

毎年、唐津上場商工会青年部（呼子・鎮西支部）の皆さんが、児童の見守りと挨拶運動に来てくださいます。児童玄関、正門前、鳥居横の3か所で見守ってくださいました。青年部の皆さんの「おはようございます！」に元気に応える子、自分から進んで「おはようございます！」と挨拶する子など、挨拶の声が飛び交っていました。「名護屋小の子どもたちは、元気に挨拶できますね。」と、お褒めの言葉をいただきました。



きれいに咲いてね



鎮西地区老人会の皆さんと、花の苗植えをしました。1、2年生の子どもたちが、おじいちゃん、おばあちゃん方に教えてもらいながら、ビオラやチューリップなどを植えました。とても優しく教えてくださったので、上手に植えることができました。子どもたちが頑張る姿を見て、おじいちゃん、おばあちゃん方からも笑みがこぼれていました。1、2年生がお世話をしてくれます。きれいに咲くといいですね。楽しみです。

【裏面へ続く】

修学旅行【長崎へ】

11月26日、27日の二日間、6年生は修学旅行へ行きました。長崎のことについて事前に調べたり、学んだりして行きましたが、実際、目で見たり、聞いたり、触れたりすることで新たな発見や学びがたくさんありました。戦争遺構を見たり、原爆を経験された語り部、田中安次郎さんの話を聞いたりすることで平和のありがたさ、大切さを感じることができたようです。また、仲間と一緒に街を散策したり、部屋で楽しく過ごしたりしたことも楽しい思い出として残ったのではないのでしょうか。先日、6年生の子どもたちが、学んだことをまとめ、5年生へ向けて発表する学習がありました。5年生も修学旅行が楽しみになったと思います。

今年度から打上小学校の6年生と合同で行くようになりました。往復のバスと体験講話を聞く時間が一緒でした。昨年度は宿泊体験で一緒だったので打ち解けるのも早かったようです。



宿泊体験【波戸岬へ】

5年生は、10月29日、30日、一泊二日の日程で波戸岬少年自然の家で宿泊体験を行いました。公民館が主体となって名護屋小学校、打上小学校、加唐小学校の子どもたちが合同で活動しました。

（馬渡小は行事の都合で不参加）強風のため、カッターボート体験はできませんでしたが、カレー作り、焼杉体験、交流会などで充実した活動を行うことができました。また、他校と交流し、友達の輪が広がりました。夜の部屋での交流も楽しかったようです。「また行きたい！」という声がたくさん聞こえました。

バス旅行【佐世保へ】

1～4年生は、11月21日に、佐世保市の「海きらら」「森きらら」（水族館、動植物園）へ行きました。前日の帰り、当日の朝は、わくわくした様子でした。「お菓子は〇〇を買ったよ！」「お弁当に□□」を入れてもらったよ！」と、とても嬉しそうに話してくれました。たくさんの海の生き物や動物を見ることができて、とても楽しかったようです。お弁当の様子を写真で見ましたが、みんな笑顔で嬉しそうでした。朝早くからお弁当の準備、ありがとうございました。

